



せ ん に ち こ う

# 千日糸



## 花言葉は 「安全」

## 第4号

平成30年5月30日

発行：入谷小学校

文責：主幹教諭 小野寺孝夫

## 必要な家族 間の確認

昨年、他校であった話です。『周辺に熊が現れた』ということで学校では安全に児童を下校させるために保護者へ引き渡しのメールを配信しました。メールを受け取った父親は仕事中だったので、母親が学校へ引き取りに行くものと思いそのままにしていました。しかし、母親も仕事をしており夕方までそのメールに気付かせませんでした。たまたま、祖母が児童館へ子どもを迎えに行くと次々と車が学校へ入っていく様子があり、何かあったのかと行ってみると「引き渡し」を行っていました。父親は『家族間の連絡方法を確認しておくべきだった』ことを痛感したそうです。



上記の話を読んで皆さんのご家庭ではどのような連絡手段になっているか話し合われていますか。6月8日(金)は志津川中学校区の小・中学校4校による一斉「引き渡し訓練」が行われます。年に1回の「引き渡し訓練」となりますので、この機会にご家庭でも「引き渡し開始メール」が届いてからの家族での連絡手段を確認してみてはどうでしょうか。ご家庭の事情により、上記のA～Cまでのパターンの他にも連絡方法があると思いますが、年1回の機会を利用して連絡手順を確認し「家庭での訓練」をお勧めします。いざという時に、誰が誰に連絡を入れ、誰が子どもを迎えに行くかを家族で話し合ってみてはいかがでしょう。子どもたちは訓練地震発生、避難訓練を、職員は訓練津波警報解除後に引き渡しのための準備を行います。準備が完了した「引き渡し開始メール」が配信されますので15:30は目安の時間となりますことをご了承願います。子どもたちにはご家庭で「連絡訓練」を行うため15:30以後に『お迎え』が来る家庭があることを話しておきます。17:00まで訓練は行っておりますので、ぜひ、『お迎え』だけを目的にせず、この機会を利用してください。下記は訓練の流れです。

## 訓練の流れ



## 家族間の連絡と確認

訓練地震14·30

津波警報・注意報解除15:00

引き渡しメール配信予定15:30

訓練は  
17:00まで  
行います



訓練の当日、校地内は「徐行」、「一方通行」となっています。ご注意ください。

引き渡しカードの利用法について、今年度も「訓練」において、子どもを引き渡す時に引き受け者の確認を行うためのカードです。引き受け者の優先順位が書いてあるカードは、家庭で優先順位を確認するためのカードです。必要ならばコピーして引き受けをする可能性のある方全員に渡すのも一つの方法です。サイズを拡大してみんなで見える場所に貼つておくのもよいと思います。カードを小さくして財布に携帯しても冒頭の「熊がでた話」のようになつては意味がありません。引き受けの時は身分を証明できるもの(運転免許証など)があればよいのです。重要なのは家庭での連絡方法と引き受け者の優先順位の確認です。引き渡しが実際に起こるケースは地震などの災害の時だけではありません。熊などの動物、不審者が現れたなどの生活安全に関わることで学校での引き渡しをする可能性があります。カードは訓練だけのためにあるのではないのです。

## カードの目的は？